

重症領域の腎機能低下症例及び持続血液浄化施行症例におけるバンコマイシンのガイドラインに準じた初期負荷投与の初期 AUC 到達への効果に関する研究

1. 研究の対象

2021年1月から2022年4月までに5山病棟、ICU、HCU、救命救急ICUの救命診療科に入院された患者様でバンコマイシン投与が行われ、バンコマイシン投与開始時のクレアチニンクリアランスが30mL/min未満もしくは持続血液浄化を施行していた方でバンコマイシン投与翌日に血中濃度を測定した患者様

2. 研究目的・方法

抗MRSA薬であるバンコマイシンは、有効性の指標がAUC(血中濃度-時間曲線下面積) >400 とされており、早期にこの目標値を到達するためにガイドラインでは初期負荷投与が推奨されております。しかしながら重症領域の患者における初期負荷投与の初期AUC(投与開始後から24時間までのAUC)への影響はあまり報告がされておられません。そこで今回、重症領域での初期負荷投与によって初期AUCの目標値への達成度を調査することで重症部門におけるガイドライン通りの初期負荷投与の有用性を評価することを目的としております。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

バンコマイシンの投与量、血中濃度、血清クレアチニン値、年齢、性別、身長、体重、併用薬、SOFAスコアなど

4. 外部への試料・情報の提供

該当しません

5. 研究組織

りんくう総合医療センター
薬剤科 小林 洋平

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、

研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

大阪府泉佐野市りんくう往来北2番地の23 りんくう総合医療センター

TEL:072-469-3111

研究責任者 薬剤部門 小林 洋平

研究代表者：りんくう総合医療センター 薬剤部門 小林 洋平